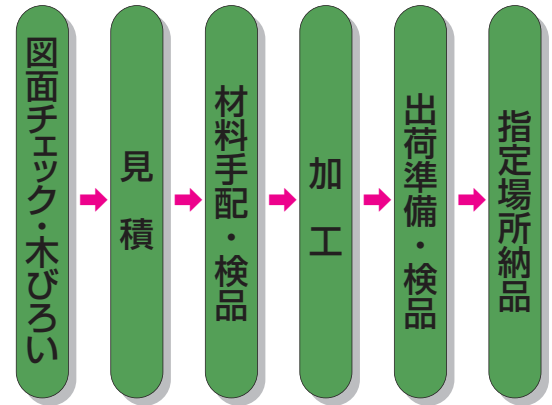


先進のテクノロジーから生まれる、質の高い木造住宅部材。

木造プレカット

従来建築現場で行っていた木材の加工を、先進の工場で行うプレカットは、工期短縮や住宅の高品質化にきわめて有効なシステムです。東集では、このプレカット材の設計から加工、木材の品質管理、搬入までを一貫した管理体制のもとで提供いたします。工場では建築図面に基づいて、コンピュータに木材の加工部位、加工形状等を入力。その指示に従い、オートメ化されたラインに沿って機械が正確に木材を加工してゆきます。この要望に応じて、的確に木材乾燥や防腐・防蟻処理を行い、質の高いプレカット材づくりを進めています。

受注から納品まで



●自由に設計された住宅の間取り図から、プレカットする木材の大きさや数量、加工部位、加工形状等の情報をコンピュータにインプット。入力データに従い、住宅一棟ぶんを一単位としてプレカットのラインが組まれます。



●最初に梁や桁などの木材の側面部をプレカット。



●ボルト穴、アリなどが機械により正確に加工されるため現場での建築作業がスムーズです。



●側面の加工終了後、木材はベルトに乗って次の工程へと運ばれてゆきます。

●ホゾ、カマなど、木材の木口をプレカット。



●木口のプレカットが終了すると、一本ずつチェックされます。



●一棟ぶんの1階、2階用を図面と照合、仕分けされます。



●独自の高基準をクリアした、優れたプレカット材の完成。部位ごとに仕分けされ現場へ搬入されます。